

## 畑作用管理パワークローラトラクタ取扱説明書 KL53ZHQ-PCT

このたびはクボタ製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。この取扱説明書は、**畑作用管理パワークローラ仕様機 (-PCT)** について、特に異なる取扱い方法についてのみ説明してあります。その他の説明については、**本編の取扱説明書の KL53Z-PC** をご覧ください。

### 畑作用管理パワークローラ仕様機について

#### 重 要

- \* この畑作用管理パワークローラ仕様機は、**道路交通法**における大型特殊自動車に該当します。従って公道を走行する場合は、**大型特殊自動車の運転免許証**が必要です。
- \* 管理用トラクタですので、ロータリカルチとビート移植機以外のインプルメントは使用しないでください。又、フロントローダ及び前輪に荷重のかかるインプルメントは使用しないでください。機械の破損の原因になります。

#### ⚠ 安全に作業するために

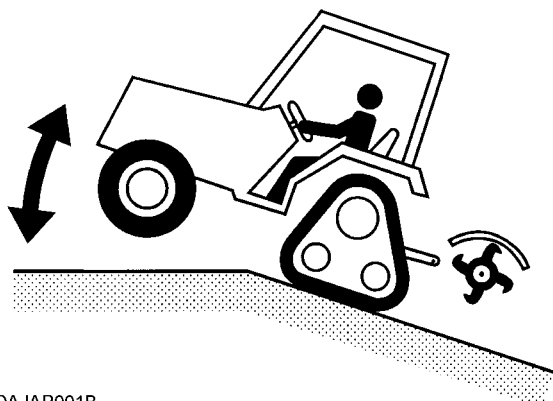
本畑作用管理パワークローラトラクタはタイヤ仕様と違いますので、必ずこの**取扱説明書**をよく読み理解した上で安全作業をしてください。

#### ■運転時に



**注 意**

- \* **傾斜地での高速走行は、ハンドル操作ができなくなるおそれがありますので、低速で走行してください。**



1AGADAJAP001B

#### ■作業時の注意



**注 意**

- \* **急な傾斜地で作業機を素早く上げると、転倒のおそれがありますので、ゆっくり上げてください。**

#### 運転操作

#### ■倍速ターン・AD 倍速ターンの使い方



**警 告**

- \* **傾斜地の作業では転倒のおそれがありますので、安全な速度で使用してください。**

#### 大型特殊自動車としての取扱い

#### ■運転免許

公道を走行する場合は、大型特殊自動車の運転可能な運転免許証が必要です。必ず所持してください。

型式認定番号 又は新型自動車登録番号	
車両型式名	型式認定番号
クボタ KDN-KL3M	農 3299 号 改造型

#### 外部電源取出端子

#### ■電源カプラ（補助コンが装着されている場合）

#### 重 要

- \* 安全キャブ仕様の作業機用 2P カプラ（黒）には補助コンが接続されています。その補助コンまでの間に電源取出し用に 2P カプラ（白）がありますが、補助コンと同時に使用できません。ヒューズ切れの原因になります。

## 作業機昇降装置



**注 意**

- \* ポンパやオートアップ・バックアップを使用すると作業機が自動で上がりますので、急な傾斜地では転倒のおそれがあります。安全な場所を選んで使用してください。

### 重 要

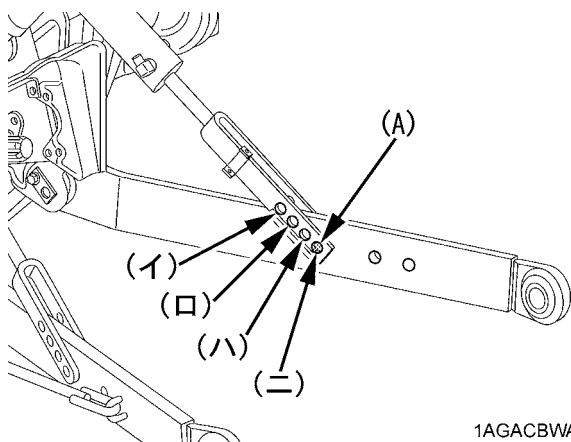
- \* 三点リンクを持上げる場合は、三点リンクや作業機がトラクタに当たらないことを確認してください。

## 三点リンク

### ■インプルメント取付け前の準備

#### ◆ 三点リンク取付け位置

	ロアーリンク 穴位置	リフトロッド 穴位置
ビート移植機	(A) 穴	(二) 穴
ロータリカルチ	(A) 穴	(ハ) 穴



1AGACBWAP024A

### 重 要

- \* リフトロッドを取付ける際、ロアーリンクの(A) 穴以外の穴は使用しないでください。機械の破損の原因になります。

## 作業機の着脱

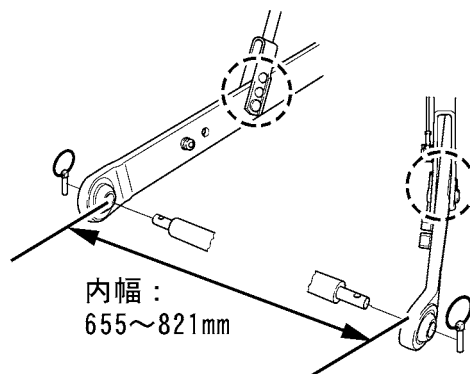


**注 意**

- \* トラクタ馬力に合った作業機を装着してください。

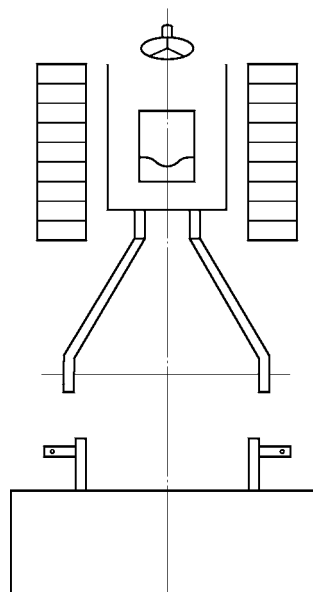
### 重 要

1. 作業機側のロアーリンク取付けは、ロアーリンク先端の内幅が 655 ~ 821mm になるようにリフトロッドの穴位置変更と、チェックチェーンのターンバックルで調整をしてください。この範囲以外で使用すると機械の破損の原因になります。変更できない場合は購入先に相談してください。



1AGACBWAP025A

2. 作業機の着脱を容易に行なうために、作業機のロアーリンク取付部の中心とトラクタの中心を合わせてください。



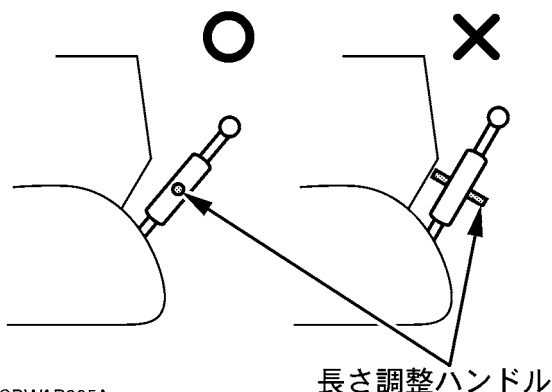
1AGACBWAP004A

3. 作業機を装着したり、作業を行なう前に三点リンクを上下させてください。又、チェックチェーンシリンダ（装着されている場合）を伸縮させて、トップリンク、ロアーリンク、リフトロッド、リフトシリンダ、チェックチェーン、チェックチェーンシリンダ、油圧ホース類及び作業機が、トラクタの各部に当たったり引っかからないことを確認してください。不具合が確認されたら、その条件にならない可動範囲で使用してください。

## ■トップリンク

### 重要

- \* 長さ調整ハンドルは調整後水平位置になるようにナットで固定してください。おこたると、機械を破損します。

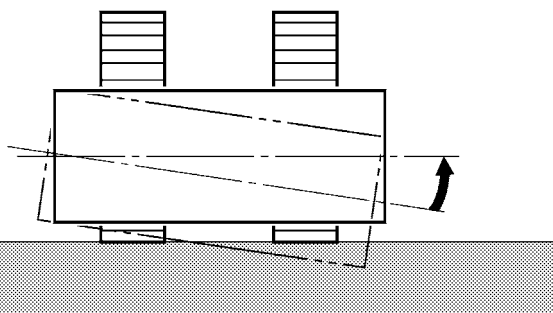


1AGACBWAP005A

## ■傾斜地での作業機角度調整

### 重要

- \* 傾斜地で作業する場合や作業機を装着した後は、モノロスイッチを【切】（手動）、オートスイッチも【切】にしてモノロ手動スイッチで作業機をトラクタと上下平行に合わせてください。おこたると機械の破損の原因になります。



1AGACBWAP006A

## 補助コンレバー



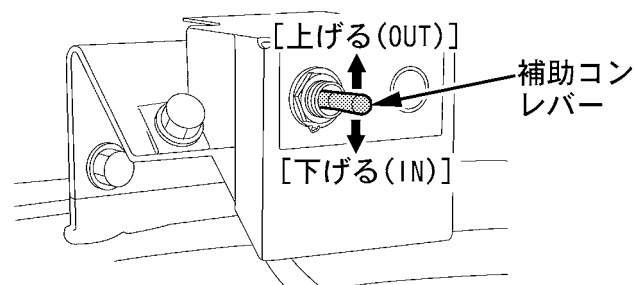
**注意**

- \* 作業機の転倒を防止するため、作業機の脱着時は補助コンレバーの操作を小さきまに行なってください。

## ■補助コンレバーの取扱い

### ◆ 補助コンレバー

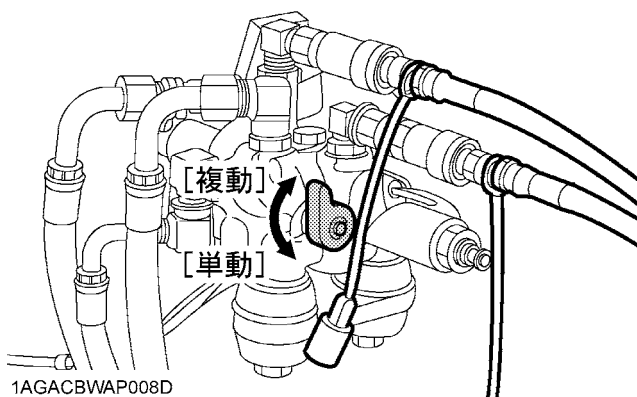
補助コンレバーを操作する事で、補助コンからの油の流れが切り替わります。



1AGACBWAP007B

### ◆ 補助コン

1. 単動、複動切換えレバーを操作する事で【単動】・【複動】の切換えができます。



1AGACBWAP008D

## モンローマチックオートの取扱い

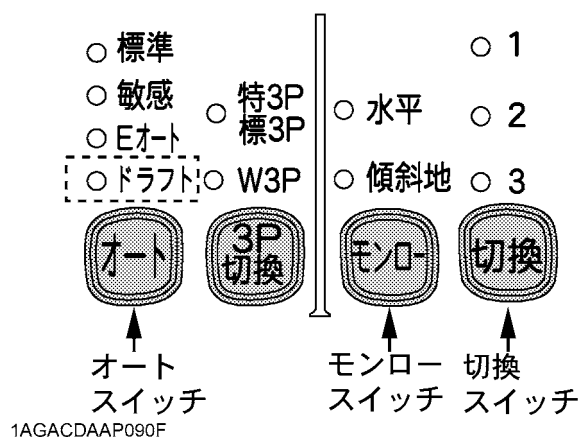
### ■モンロスイッチ・オートスイッチ

傾斜地での作業の時は【切】にしてください。

### ■切換スイッチ

傾斜地での作業の時は【切】にしてください。

切換 スイッチ	ロアーリンク 作業機幅	ロアー リンク穴	作業機
1	広	前 (A)	一般作業機



## けん引ヒッチ

本機にはけん引ヒッチが装着できません。

## 輪距の調整

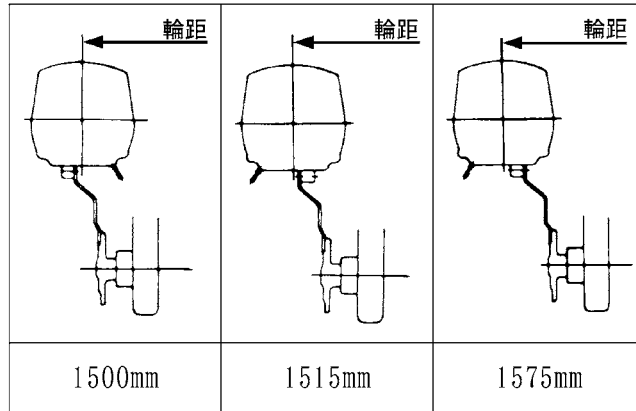
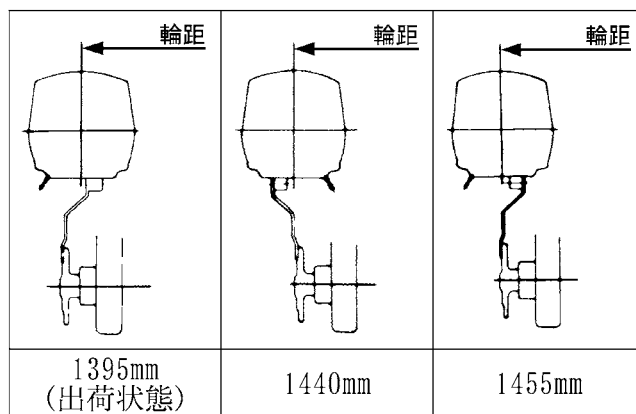


**注意**

\* 作業機を取外してから作業を行なってください。

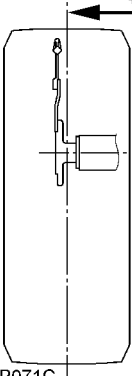
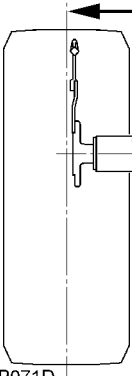
### ■前輪

リムとディスクの取付け位置変更により、輪距の調整（6段）が行えます



## ■クローラ

クローラの輪距はゴムクローラの内外を入れかえることにより変更できます。クローラの輪距はどちらの状態でも道路走行することができます。(ゴムクローラの交換手順については本編の取扱説明書の【トラクタの簡単な手入れと処置】の章の【必要に応じた点検・整備】の【ゴムクローラの交換手順】の項を参照してください。)

	
1AGACBRAP071C	1AGACBRAP071D
1355mm	1495mm

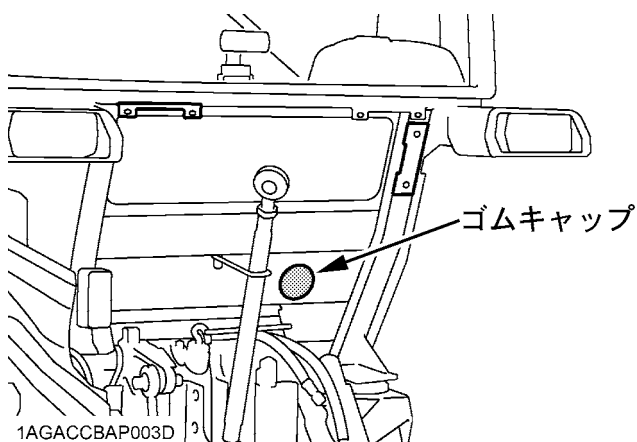
## 重 要

\* 決められた輪距以外では使用しないでください。

## 洗車時の注意

## 重 要

\* 安全キャブ洗車時は、後面下側の丸いゴムキャップ付近には水などをかけないでください。ゴムキャップの切断部から水が浸入しますので注意してください。



## 給油（水）一覧表

### ■トラクタの給油（水）

給油（水）項目	容量 (L)	備 考
エンジンオイル	8.5	クボタ純オイル (ディーゼルエンジン用) スーパー CF D10W-30
ミッションオイル (油圧オイル)	44	クボタ純オイル スーパー UDT-2
前車軸ケース	7.5	
前輪	0.1	
前遊輪	0.075	
後遊輪	0.1	

## 主要諸元

### ■トラクタの主要諸元

型 式 名		KL53ZHQPCT
仕 様		ハイスピード仕様
駆 動 方 式		半装軌式（パワクロ）
機 体 寸 法	全 長	mm 3475
	全 幅	mm 1605, 1745
	全 高	mm 2340
	軸 距	mm 1920
	輪 前 輪	mm 1395
	距 クローラ	mm 1355, 1495
最 低 地 上 高		mm 430
質 量 (重 量)		kg 2145
エ ン ジ ン	機 関 型 式	V2403-CR
	形 式	水冷4サイクル4気筒立形ディーゼル
	総 排 気 量	L 2.434
	出 力 / 回 転 速 度	kw (PS) / rpm 39 (53) / 2600
	使 用 燃 料	ディーゼル軽油
	燃料タンク容量	L 48
	始 動 方 式	セルモータ式（グロープラグ式）
	バ ッ テ リ	80D26R
タ イ ヤ	前 輪	8.3-20
	後 輪	クローラタイプ
車 体	クラッチ方式	乾式単板
	制 動 装 置	一系統左右独立（連結装置付）、湿式ディスクブレーキ（機械式）
	かじ取り方式	全油圧式パワーステアリング
	差 動 方 式	4ピニオンかさ歯車式（デフロック付）
	変 速 方 式	デュアルシフト
変 速 段 数		副変速：3段、主変速：無段
走 行 速 度	前進 24 段	0.1 ~ 24.28
	後進 16 段	0.1 ~ 18.96
ク ロ ー ラ	幅 × 接 地 長	mm 250 × 1079
	リンク数 × ピッチ	mm 42 × 90
	接 地 面 積	cm <sup>2</sup> 5395
	接地圧	kpa (kgf/cm <sup>2</sup> ) 24.7 (0.25)
	緩衝方式	揺動式（±9°）
	遊輪 / 転輪	2/3
P T O	回 転 速 度 / エンジン回転速度	rpm 542, 766, 960, 1286/2600
	正 転	
	逆 転	763/2600
軸 寸 法		mm JIS 35
作 業 機 昇 降 装 置	制御方式	ポジションコントロール
	装置方式	三点リンク JIS 2形

1. 接地面積＝接地長（前遊輪と後遊輪の中心間距離）×ゴムクローラ幅とする。
  2. 後輪距はゴムクローラ中心間距離とする。
  3. 揺動角度は車体に対する揺動角度とする。（車体の左側から見て時計回り方向を＋，反時計回り方向を－）
- ※この主要諸元は、改良のため予告なく変更することがあります。

## ■走行速度表

デュアルシフト仕様		KL53ZHQ-PCT	
主変速レバー	副変速レバー	前進	後進
	低	0.1 ～ 5.78	0.1 ～ 5.64
	高	0.2 ～ 13.99	0.2 ～ 13.65
	高速走行	1.0 ～ 24.28	0.8 ～ 18.96

※上記速度の値は、トラクタ単体状態における基準値であり、作業機の装着状態やほ場条件により、変化いたします。

## アタッチメント一覧表（純正アタッチメントを使いましょう）

品番	品名	用途	併用アタッチメント
99891-1100-0	前部ウエイト（25kg）	前部フック式ウエイト	標準装備のウエイト 取付台に装備
99921-1700-0	ウエイトトリツケダイアッシ	25kg ウエイト 10 枚迄	99891-1100-0 前部ウエイト（25kg）
99261-1100-2	前部ウエイト（25kg）	前部フック式ウエイト	取付台アッシ 10
99591-1700-0	ウエイト取付台アッシ 10	25kg ウエイト 10 枚迄	99261-1100-2 前部ウエイト（25kg）